

新潟県自殺対策シンポジウム（自死遺族支援全国キャラバン in 新潟）

～ 悲しみを分かちあい、支えあう地域づくりをめざして～ 開催要領

1 開催趣旨

平成 10 年以來、日本の年間の自殺者数は 3 万人を超える状況が続いています。平成 18 年 10 月には、自殺対策基本法が施行され、国を初めとする総合的な取り組みが行われることとなりました。

当県では、昭和 60 年代の高齢者の自殺予防対策をスタートに、地域での自殺予防に取り組んできました。平成 18 年 3 月に策定された「新潟県健康福祉ビジョン」では、自殺予防を重点施策のひとつと位置づけていますが、当県の自殺率は全国ワースト 10 位以内を推移している状況です。

自殺対策の基本は「国民が健康で生きがいを持って暮らすことのできる社会の実現」(自殺対策基本法第 1 条より)であることから、自死遺族の方々の声に耳を傾けながら、支援の充実を考えるためのシンポジウムを開催します。

2 日 時 平成 19 年 8 月 19 日(日)午後 1 時から午後 4 時 30 分まで (開場 12:30)

3 会 場 新潟県生涯学習推進センター 1F ホール
(新潟市中央区女池南 3 - 1 - 2 電話: 025-284-6110)

4 主 催 新潟県精神保健福祉センター

共催: 新潟いのちの電話

後援: 内閣府 自死遺族支援全国キャラバン実行委員会(NPO 法人ライフリンク)

5 内 容

(1) あいさつ・開会趣旨説明(13:00~)

(2) DVD 上映「自死遺族の声」

(3) シンポジウム テーマ「悲しみを分かちあい、支えあう地域づくりをめざして」

コーディネーター: NPO 法人自殺対策支援センター ライフリンク代表 清水 康之氏

シンポジスト

- ・ 虹の会(自死遺族語り合いの会)世話人 「会の立ち上げと活動の現状について」
- ・ 新潟県精神保健福祉センター担当者 「県の自殺対策と遺族支援について」
- ・ 新潟いのちの電話スタッフ 「電話相談の中での遺族支援の現状」
- ・ 先駆的な自死遺族支援団体のメンバー 「実践報告」

(4) 意見交換

(5) シンポジウム閉会あいさつ・9 月の新潟県自殺予防月間(仮称)説明

(6) 出合いの場の提供(15:30~ **希望者のみ**)

虹の会や相談機関に関する情報を得たい参加者のための分科会(2 会場)

・ 情報提供ルーム(関係機関スタッフ)

・ 語り合いルーム(虹の会、センタースタッフ)

6 対象者 ・ 自死遺族 ・ 自死遺族支援に係わる関係者 ・ 自死遺族支援に関心のある方
(定員 180 人 先着順)

7 申込み 別紙にて FAX または郵送で、8 月 10 日(金)までにお申し込みください。

8 その他 当日会場に、要約筆記者を配置します。

～ 新潟県自殺予防対策キャッチフレーズ～
たった一人のあなたです たった一つの命です